



◆発行：福生市明るい選挙推進協議会・福生市選挙管理委員会

若者が選挙に様々な形で 関わっています!!



たっけー☆☆めいすいくん



桜まつり啓発へ参加



広報車による啓発



駅頭啓発へ参加



開票作業への従事



投票立会人への協力

開票作業の中で知ったことは、候補者の名簿の表記と違うと無効票になってしまうかもしれないということです。

まず、候補者の名簿の表記により票を機械で振分けますが、この名簿通りでない表記や読めない字だと一旦除外されます。除外された票を再度確認し、有効票と無効票に分けてから集計がされます。大切な一票が無効にならないようにするため、いつも以上に丁寧に正確な字を書くよう心掛けたかった経験でした。

開票作業を経験して

小林 楓

投票立会人、 啓発活動を経験して

戸賀沢 ほのか

私は立会人の活動を通じて、啓発活動に参加させて頂いています。立会人の方とのコミュニケーションの中で、若者の投票が必要とされていることを再認識しました。そんな中、私が若者の先頭となることで、少しでも若者が日本の選挙に対して興味を持ってくれたら、という思いを胸に活動に取り組んでいます。一筋縄では行かないこの社会問題に皆さんが少しでも注目する事で、少しずつ解決の兆しが見えてくるはずです。

明るい選挙ポスターコンクール 東京都への推薦18作品



三小(6年) 山下 大貴さん



三小(6年) 伊藤 陽葵さん



一小(6年) 菅野 祈子さん



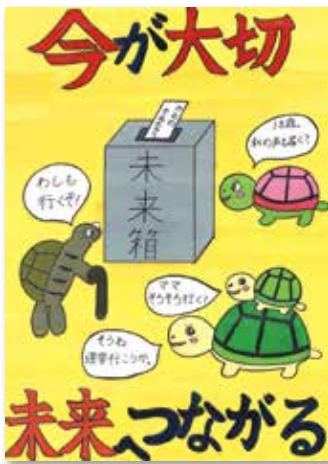
四小(6年) 吉田 裕里菜さん



三小(6年) 木村 優花さん



二小(6年) 柴田 佳歩さん



六小(6年) 松田 湖霧さん



三小(6年) 根本 瑠々菜さん



二小(6年) 原島 咲陽さん

◇福生市入選者一覧(敬称略)

応募総数555点から福生市入選として紙面に掲載の18名と次の22名の合計40名の作品が選ばれました。

志茂 勇誠(二小)・古屋 祐羽(二小)
榎戸 愛華(二小)

ワスマー 勇正マイケル(二小)

井狩 ひより(三小)・高島 瑛翔(四小)

渡邊 大登(四小)・小野 瑚々菜(五小)

中藤 和美(五小)・長谷川 悠空(五小)

小山 蘭(六小)・中里 栞平(六小)

田中 芳奈(七小)・古川 千紗(七小)

市川 千暖(中)・今村 光(中)

内田 久翔(中)・武田 拓士(中)

野本 蒼裕(中)・小山 凜乃(二小)

竹原 里咲(二小)・朴木 穂稀(二小)

入選作品40点の展示を令和5年12月23日(土)～令和6年1月19日(金)まで市役所郵便局側入口付近で行います。福生市HPでも作品の紹介をしますので、是非ご覧ください。



中学校生徒会役員選挙で啓発を実施

毎年、選挙管理委員会では中学校の生徒会役員選挙の際、実際の選挙で使用している記載台や投票箱等の選挙資料の貸し出しを行っています。今年も昨年に引き続き、福生二中と三中の生徒会役員選挙の立会演説会にお邪魔して、一票で選挙の当落結果が変わるため一票が重みをもつことについて伝えました。



二中 (2年) 松田 月香さん



一中 (1年) 末永 史乃さん



六小 (6年) 松橋 紅さん



二中 (2年) 八木下 心夏さん



一中 (1年) 三浦 滉志さん



七小 (6年) 大塚 遥さん



三中 (1年) 伊藤 千尋さん

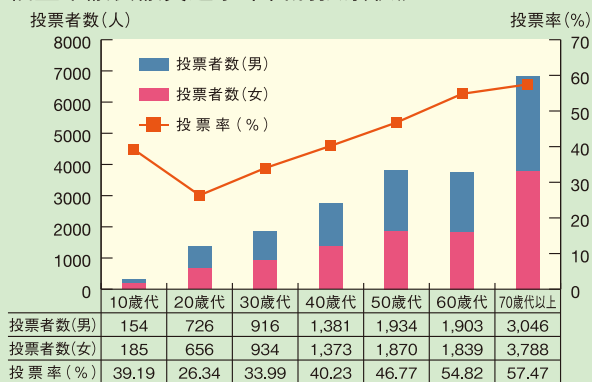


二中 (2年) 石井 萌音さん



一中 (1年) 小林 千寿さん

福生市議会議員選挙年代別投票状況(令和5年4月23日)



投票結果の分析と傾向

令和5年4月23日に福生市議会議員選挙が行われました。市議会議員選挙の投票率は今回45.75%で、前回49.22%から3.47ポイント下回りました。

左の年代別投票状況ですが、20歳代から30歳代にかけて投票率が低く年齢が上がるに伴い投票率も上昇しています。

10歳代で行った投票行為を20歳代になっても継続していただけるよう、また、全世代に共通し投票率が上がるよう啓発活動を引き続き行ってまいります。

福生市明るい選挙

推進協議会について

会長 森田 淳二

福生市明るい選挙推進協議会は選挙が明るく公正に行われるよう啓発推進し、投票率の向上を図ることを目的に活動しております。選挙権年齢が18歳に改正されてから7年が経過しましたが、近年の傾向として20歳代前半の投票率が低い状況にあります。選挙の際はインターネット・テレビ・新聞等で情報を集め、投票日には自分に与えられている選挙権をムダにしないで投票されることを願っております。

今年度は若年層の皆さんに、春の桜まつり会場や選挙期間中の駅頭で啓発活動に参加頂き、また、この広報誌「白ばら」の編集立案には革新的な意見も頂きました。協議会では、若年層の投票率アップを期待し、これからも選挙啓発の活動を進めて参ります。

政治に参加しましょう

福生市選挙管理委員会 委員長 岩崎 澄雄

令和5年の福生市は統一地方選挙で市議会議員選挙が執行されました。お陰をもちまして無事選挙を終了する事が出来ました事を心より御礼申しあげます。

さて、本年度は新型コロナウイルスの対応も緩和され2類相当から5類感染症に移行し少しずつ新たな日常が戻りつつありましたが、物価の高騰や地球温暖化の影響で異常気象となり夏は猛暑日が続きました。令和6年は市長選挙、東京都知事選挙が予定されております。私たちが安定した社会生活を送るためには皆様の大切な1票でぜひ政治に参加する事を期待しております。

オリジナルの

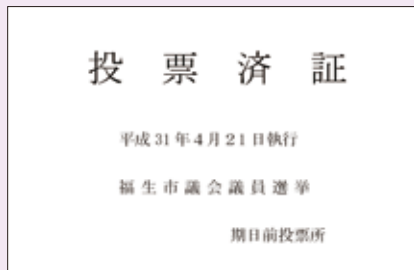
投票済証を作成しました

令和5年4月23日執行の福生市議会議員選挙では、選挙の投票をして希望する方にお渡ししている投票済証をオリジナルのデザインで作成しました。有権者の方に少しでも選挙に関心を持っていただき、投票率の向上にもつながっていくことを期待し、今後もオリジナルの投票済証の作成を選挙管理委員会では行う予定です。

来年、春に予定されている福生市長選挙でどのようなデザインとなるかお楽しみください。



新たなデザイン



これまでのデザイン

若年層の投票立会人 募集について

投票立会人とは、有権者の代表として、選挙が公正・適正に行なわれるよう投票管理者のもと各投票所で投票に立ち会う仕事です。

現在、市内在住の18歳〜20歳代の若年層の方の立会人を募集しています。報酬の支給もあります。開票作業のお手伝いも併せて募集しています。

興味のある方は選挙管理委員会事務局（電話・0421551118 02）までご連絡ください。



編集後記

若い人たちの低投票率がよく話題に上がります。今号の編集会議では、若い人たちから直接「白ばら」や選挙啓発活動に対する意見をお聞きする機会をつくり、そこでのアイデアを紙面に反映させてみました。また読みやすくなるよう文字も若干大きくしました。

今後も多くの市民の皆様にご覧いただける選挙啓発広報誌を目指します。